

スペンションシートポスト取扱説明書

V.1_12-2025

警告

この取扱説明書には、サスペンション・シートポストの正しい取り付け、整備、メンテナンスに関する重要な情報が記載されています。ただし、SR SUNTOURサスペンション・シートポストの取り付け、修理、メンテナンスには特別な知識が必要です。一般的な機械的知識だけでは、修理、サービス、メンテナンスを行うことはできません。そのため、サスペンション・シートポストの取り付け、サービス、メンテナンスは、訓練を受けた有資格の自転車整備士に依頼されることを強くお勧めします。不適切な取り付け、サービス、メンテナンスは、製品の故障、事故、怪我、死亡の原因になることがあります。

インフォメーション

重要な安全情報	02
ご使用前に	02
サスペンションシートポストの取り付け	03
取り付け手順	04
プリロードの調整	05-06
スプリングオプション	06
メンテナンス	07
カスタマーサポートオフィス	08



当サイトでは、CN、DE、EN、ES、FR、IT、JA およびNLの言語オプションがあります。

QRコードをスキャンするか、URL:

<https://www.srsuntour.com/suspension-seatpost-manual-22/my27/>

重要な安全情報

⚠ 警告

すべての警告と安全に関する指示に従わない場合、製品の誤作動を引き起こし、事故や重大な人身事故、あるいはライダーの死亡につながる可能性があります。

- サスペンション・シートポストを使用する前に、必ず本取扱説明書をよくお読みください。
- 必ずSR SUNTOUR 純正パーツを使用してください。市販の交換用パーツや非純正のスペアパーツを使用すると、シートポストの保証が無効になり、故障や事故の原因となる可能性があります。その結果、重大な負傷や死亡事故につながる恐れがあります。
- 本取扱説明書には、サスペンション・シートポストの正しい取り付け、整備、メンテナンスに関する重要な情報が記載されています。一般的な機械的知識では不十分な場合があり、取り付けや修理には専門的な工具が必要です。訓練を受けた有資格の自転車整備士のみが、シートポストの取り付け、修理、メンテナンスを行ってください。
- チャイルドシートと併用する場合は、お子様の指が挟まれるのを防ぐため、SR SUNTOUR ネオプレーン・プロテクション・カバーの使用を強く推奨します。
- 自転車に付属しているその他の取扱説明書をよく読み、自転車に取り付けられているコンポーネントをよく理解してください。

ご使用の前に

⚠ 警告

重大な人身事故、あるいは死亡事故を避けるため、以下の条件のいずれかが満たされていない場合は自転車に乗らないでください。乗る前に、以下の項目について、定期的に点検して下さい。

- 自転車とサスペンションシステム（ハンドル、ペダル、クランクアーム、シートポスト、サドルなど）にひび割れ、へこみ、曲がり、変色がないか点検してください。また、ショックからオイルが漏れていないかも確認してください。自転車の裏側の見えない部分も必ず点検してください。異常が見つかった場合は、経験豊富な有資格の自転車整備士に相談し、原因を特定し、必要な修正を行ってください。
- シートポストが、フレームのシートクランプの仕様書に記載されている適切なトルク値で固定されているか確認してください。クイックリリースシートクランプを使用している場合は、確実に固定されていることを確認してください。シートクランプが適切に締め付けられていないと、走行中にシートポストがねじれる危険性があり、事故や重大な負傷の原因になります。目視や手でねじるなどして、サドルやシートポストに異常な動きがないか点検してください。
- サドルを固定しているボルトは、15-18Nm の適切なトルク値で締め付けてください。サドルが緩んでいると、事故や重大な傷害、死亡事故の原因になる可能性があります。

サスペンションシートポストの取り付け

⚠ 警告

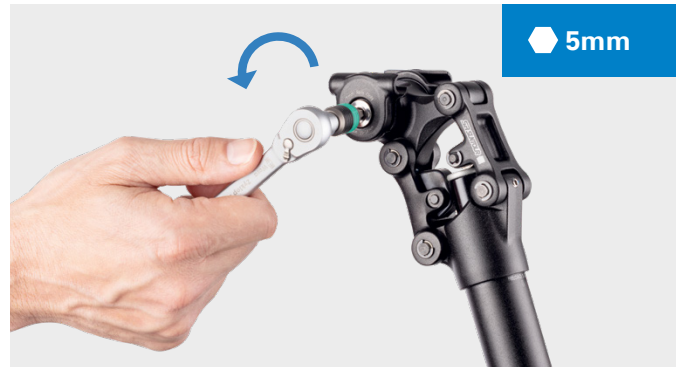
サスペンション・シートポストの取り付けおよびセットアップは、資格を有し、訓練を受けた自転車整備士に依頼することを強く推奨します。不適切な取り付けは、製品の故障、事故、負傷、死亡の原因となる可能性があります。ご自身で取り付けの場合は、必ず訓練を受けた有資格の自転車整備士による点検を受けてください。点検が完了したことは、販売店が取扱説明書の最後のページに署名し、スタンプを押す必要があります。

1. 古いシートポストを取り外します。
2. シートチューブの内側を清掃し、古いグリスや汚れが残っていないことを確認してください。また、シートチューブ自体にシートポストに傷をつける可能性のあるバリがないか確認してください。もし見つかった場合は、シートポストがスムーズに挿入されるよう、これらのバリを取り除いてください。
3. シートポストを取り付け、「MIN INSERT」マークをシートチューブの上端の少なくとも完全に下にくるように挿入します。正しく取り付けられた場合、「MIN INSERT」マークは一切見えません。
MIN INSERTマーク



取り付け手順

1. 5mm 六角レンチを使用して、両側の固定ボルト2本を緩めます。サドルのレールがクランプの2つの部分の間に収まるまで緩めます。



2. サドルのレールをクランプに片側から挿入して取り付けます。



3. 「カチッ」という音が聞こえるまでサドルを押し込みます。



4. サドルが中央に位置し、上面が水平になるように調整します (推奨) 右の図のようにします。



5. 5mm 六角レンチで固定ボルトを締めます。推奨される締め付けトルクは15-18Nmです。



プリロードの調整

⚠ 警告

サスペンションシートポストの安全な機能には、適切なプリロード調整が不可欠です。使用中に繰り返しボトムアウトまたはトップアウトすると、サスペンションシートポストの構造的な故障につながり、事故や負傷の原因となる場合があります。

1. サスペンションシートポストを初めて使用する前に、プリロード調整を確認してください。

誰かのサポートを受けながら、手足を通常の乗車姿勢にしてバイクにまたがってください。

サポートする方は、シートポストが約1/3圧縮されていることを確認してください。

アイディールサグ

サスペンション1/3を圧縮した状態にプリロード調整が必要

ボトムアウト

より(+)プリロード調整が必要、または硬いスプリングが必要



*ボトムアウト=リンクピボットがサスペンショントラベルに当たること。

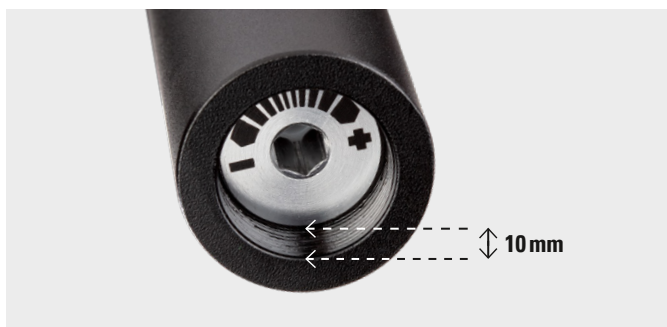
トップ・アウト

より(-)プリロード調整が必要、またはソフトなスプリングが必要



2. プリロードを上げるには、6 mm の六角棒スパナでアジャスターを時計回りに回します。

プリロードを減らすには、アジャスターを反時計方向に回し、シートポストの下端にネジ山が10 mm 以上見えるようにします。下記を参照してください：



⚠ 警告

アジャスターボルトは、購入時の初期位置よりも反時計方向に回さないでください。プリロード調整ねじ山が最低10mm見えるようにします。

3. 圧縮/調整が上記の範囲内でない場合は、シートポストを自転車フレームから取り外してください。スプリング交換については、お近くのSR SUNTOUR正規販売店にお問い合わせください。より柔らかいスプリングや硬いスプリングが必要になる場合があります。

注: SR SUNTOURサスペンション・シートポストのスプリングオプションの詳細については、以下の表をご参照ください。スプリングを交換してもその範囲内でセットアップができない場合、そのシートポストはあなたのバイク、体重、用途、地形に適合しない可能性があります。

スプリングオプション

注 このサスペンション・シートポストには、ライダーの体重に対応するため、3つの異なるバージョンのデフォルト・スプリングがあります。よりソフトなレート、よりハードなレートのスプリングは以下のように識別され、ポストには適切なステッカーが貼られています。ライダーの体重が推奨範囲を超えている場合や、マニュアルの5ページにある適切なサグの設定に問題がある場合は、お近くのバイクショップまたはSR SUNTOUR正規販売店にご相談ください。

ソフトレートスプリング	ライダーの体重が75kgまでの場合
ミディアムレートスプリング	ライダーの体重が70～95kgの場合
ハードレートスプリング	ライダーの体重が90～120kgの場合

デフォルト・ミディアム・スプリング (ステッカーなし)	よりソフトスプリング/よりハードスプリング
	

モデル	長さおよび直径	部品コード	バネの説明	ステッカー タイプ	
SP12-NCX	長さ: 350 mm 直径: ø 27,2mm	PKE100-10	スタンダード	ミディアムレートスプリング+シュリンクチューブ	なし
		PKE100-00	ソフト	ソフトレートスプリング+シュリンクチューブ(青)	S
		PKE100-20	ハード	硬めのスプリング+シュリンクチューブ(赤)	H
SP25-NCX SP26-NVX	長さ: 350 mm 直径: ø 30,9mm	PKE100-10	スタンダード	ミディアムレートスプリング+シュリンクチューブ	なし
		PKE100-00	ソフト	ソフトレートスプリング+シュリンクチューブ(青)	S
		PKE100-20	ハード	硬めのスプリング+シュリンクチューブ(赤)	H
SP25-NCX SP26-NVX	長さ: 400 mm 直径: ø 30,9mm	PKE100-10	スタンダード	ミディアムレートスプリング+シュリンクチューブ	なし
		PKE100-00	ソフト	ソフトレートスプリング+シュリンクチューブ(青)	S
		PKE100-20	ハード	硬めのスプリング+シュリンクチューブ(赤)	H
SP25-NCX SP26-NVX	長さ: 350 mm 直径: ø 31,6mm	PKE100-10	スタンダード	ミディアムレートスプリング+シュリンクチューブ	なし
		PKE100-00	ソフト	ソフトレートスプリング+シュリンクチューブ(青)	S
		PKE100-20	ハード	硬めのスプリング+シュリンクチューブ(赤)	H
SP25-NCX SP26-NVX	長さ: 400 mm 直径: ø 31,6mm	PKE100-10	スタンダード	ミディアムレートスプリング+シュリンクチューブ	なし
		PKE100-00	ソフト	ソフトレートスプリング+シュリンクチューブ(青)	S
		PKE100-20	ハード	硬めのスプリング+シュリンクチューブ(赤)	H

メンテナンス

可動部品が湿気や汚れにさらされている限り、サスペンション・システムの性能は、何度か乗っているうちに低下する可能性があります。サスペンション・システムの高い性能、安全性、長寿命を維持するためには、定期的なメンテナンスが必要です。

- 極端な天候（冬期）や地形条件で走行する場合は、サスペンション・シートポストを以下に示すように頻繁に整備することをお勧めします。

- サスペンション・シートポストの性能が変わった、あるいはハンドリングが変わったと感じたら、直ちに最寄りの販売店にサスペンション・シートポストの点検を依頼してください。

- サドル固定ネジの締め付けトルクを確認し、正しく固定されていることを確認してください。

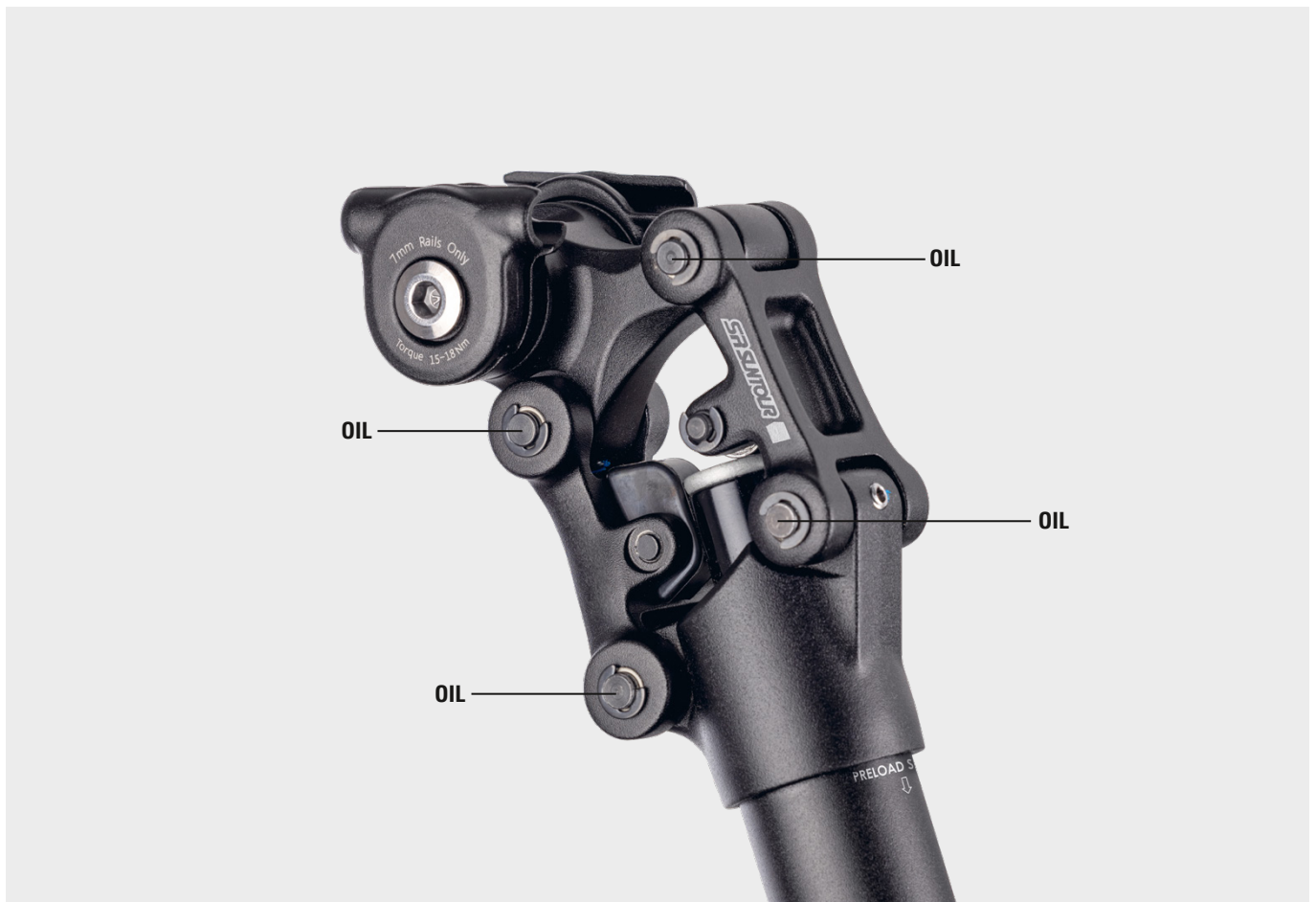
- シート・クランプ・ボルトの締め付けトルク、シートポスト・クイック・リリース・レバーの締め付け具合を自転車のシートチューブでテストしてください。

- 走行後は必ず平行四辺形の部分をきれいにし、油性をしみこませた布で手入れをする。上半身にへこみや傷、変色がないか確認する。

- 100時間ごと、または年に1回：メンテナンス1（販売店）

メンテナンス1の注意事項

1. シートポストをフレームから取り外します。
2. アジャスターボルトを緩め、コイルスプリングを取り外します。
3. シートポストの内側と外側をクリーニングします。
4. シートポストの内側にグリスを塗ります（SR SUNTOUR No.9170-001グリスを使用）。プレッシャー・ローラーに注油します。さらに、ジョイント部にも注油します。自転車用チェーン潤滑剤をお勧めします。加圧スプレーを使用すると、汚れを吹き飛ばすことができます。”



カスタマーサポートオフィス

ASIA, OCEANIA SR SUNTOUR INC.

#7 Hsing Yeh Road
Fu Hsing Industrial Zone
Chang Hua, Taiwan 506027.
Tel: +886-(0)4-769-5115
service@srsuntour.com.tw

SR SUNTOUR INTERNATIONAL CO., LTD.

No. 1500 Honghu Road, Penglang
Kunshan, Development Zone
Jiang Su Province, China ZIP 215333
Tel: +86-512-5517-1127
sr-service@srsuntour.com.cn

SRS INTERNATIONAL TRADING LTD.

Room 501, 5th floor, Building No. 2
Jiaxing Industrial Zone, Shubei Road
Gongming Town, Guangming District
Shenzhen City, China 518106
Tel: +86-755-271-084 83
service@srsuntour.com.cn

SR SUNTOUR JAPAN

Ito Bldg. 2F, 2-26-5 Nishigotanda,
Shinagawa-ku, Tokyo, 141-0031
Tel: +81-3-5829-9211

EUROPE, SR SUNTOUR EUROPE GMBH

Riedstrasse 31
83627 Warngau, Germany
Tel: +49-(0)802-150-793-0
service@srsuntour-cycling.com

SR SUNTOUR TECHNICAL SERVICE CENTER

Max-Planck-Str. 4
97526 Sennfeld, Germany
chris@srsuntour-cycling.com

SAV SR SUNTOUR FRANCE

604 voie Galilee
73800 Sainte Helene du Lac, France
Tel: +33-(0)981-241650
sav@srsuntour-cycling.com

USA, SR SUNTOUR NORTH AMERICA INC.

7509 S. 5th Street Suite 124
Ridgefield, Washington 98642
Tel: + 1-855-205-BIKE
Sales: sales@srsuntour.com
Service, warranty: service@srsuntour.com

SR SUNTOUR MADISON

910 Watson Avenue
Madison, Wisconsin 53713 USA
Tel: +1-608-229-6610
Service, warranty: service@usulcorp.com
Sales: sales@usulcorp.com

WEB リンク

詳しくは www.srsuntour.com をご覧ください。こちらもご覧ください:

- - サービスリクエスト: <http://www.srsuntour.com/service/service-request>
- 技術ビデオ: <http://www.srsuntour.com/service/tech-videos>
- ダウンロードエリア: <http://www.srsuntour.com/service/download-area>
- ナーズマニュアル: <https://www.srsuntour.com/en/suspension-seatpost-manual-22/>
- 保証: <http://www.srsuntour.com/service/warranty>